

2020 年 3 月～2026 年 3 月まで川崎市立井田病院（以下、当院）にてエピルビシンを使用し抗がん剤による化学療法を受けられた皆様へ

研究「ddEC 療法におけるホスネツピタント導入後の血管痛増加とレジメン変更による軽減効果の検討」

1. 研究の対象

2020 年 3 月～2026 年 3 月まで当院にてエピルビシンを使用し抗がん剤による乳がん化学療法を受けられた方

2. 研究目的・研究方法

エピルビシンは、乳がん化学療法において Key Drug である一方で、血管壁に障害を与えやすく、一般に血管痛の発症頻度も高いと言われています。また、血管痛は局所の痛みを伴うことから Quality Of Life に大きな影響を及ぼします。2024 年 3 月、血管痛の発症率を低下させることを目的に、新たな治療レジメン（エピルビシンの溶解液量の削減、投与時間の短縮、ウォッシュアウトの追加）に変更を加えました。本研究では、この治療レジメン変更が血管痛発症率に与える影響を後ろ向きに評価し、血管痛の予防法を検討します。研究方法として、当院の電子カルテを閲覧し、対象者の以下の情報を匿名化して収集します。

3. 研究に用いる試料・情報

カルテ番号、年齢、性別、身長、体重、BMI、臨床検査値（白血球数等）、使用薬剤、治療前後の血管痛の有無を含めた有害事象の発現状況 等

4. 研究予定期間

当院倫理委員会承認後～2026 年 8 月。

5. 研究結果の公表について

本研究の成果は国内外の学会及び、学術雑誌で発表を予定しています。

6. 個人情報の取り扱い

研究に使用する検体や情報元には個人情報が含まれますが、名前、住所など個人を特定できる情報は削除し使用いたしません。また、研究責任者が責任をもって適切に管理・保管致します。

7. 問い合わせ先

本研究に関してご質問等がありましたら下記連絡先までお問い合わせください。また、研究試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様或いは、代理人様にご了承いただけない場合については、研究対象としますので、下記連絡先までご連絡下さい。その場合でも患者様に不利益が生じることは一切ございません。

- 研究機関 川崎市立井田病院
- 研究責任者 内田 昌
- 連絡先 〒211-0035
神奈川県川崎市中原区井田 2-27-1
川崎市立井田病院薬剤部 内田 昌
[TEL:044-766-2188](tel:044-766-2188) (代表)
FAX:044-788-0318

※本研究への参加に同意しない場合は、上記連絡先までご連絡下さい。